

器 36 医療用ピンセット
一般医療機器 ピンセット 35079001

マイクロサージカルピンセット

【形状・構造及び原理等】

材質：チタン合金、
タングステンカーバイド（TC）コーティング加工
（一部商品の先端部）

【使用目的又は効果】

保持する物体を閉じて挟む2枚の刃をもつ手術器具。

【使用方法等】

1. 使用前に滅菌する。（適用可能な滅菌方法は【保守・点検に係る事項】参照／各医療機関により検証され確認された滅菌条件による。）
2. 作業部先端で小物及び組織を把持する。

【使用上の注意】

- ・使用前に必ず製品の点検、洗浄・滅菌（【保守・点検に係る事項】参照）をし、異常が確認された場合使用しないこと。
- ・術者が感電、火傷をする危険性、機器損傷の可能性があるため、電気メスを用いた接触凝固には使用しないこと。
- ・誤って口腔軟組織、皮膚、目を傷つける事がないよう充分注意すること。
- ・破損、曲がり等の原因になり得るので使用時に必要以上の力（応力）を加えないこと。
- ・折損、破損等の原因となるので、本品に対する曲げ・切削、打刻（刻印）等の二次的加工（改造）は絶対に行わないこと。
- ・破折等の原因となるため、落下など強い衝撃を与えないように丁寧に取り扱うこと。
- ・血液、生理食塩水と長時間接触させたままにしないこと。
- ・長期の使用により金属疲労や磨耗等の劣化が生じるので、適宜交換すること。
- ・【使用目的又は効果】の項に記載の用途以外には使用しないこと。
- ・医療有資格者以外は使用しないこと。
- ・廃棄の際は感染防止に留意し、関係法令及び各自治体の指導に従った安全な方法で適切に処理すること。

【保管方法及び有効期間等】

「保管方法」

- ・高温、低温、多湿、直射日光、火気、水分（水濡れ）、オゾン、腐食性薬剤及びその蒸気の暴露を避けて、外圧（物理的負荷）及び汚染を受けない清潔な場所に保管すること。
- ・滅菌済みのものを貯蔵・保管する際、汚染を防ぐため清潔な場所に保管をするとともに、有効保管期間の管理をすること。
- ・「もらいさび」を防ぐため、錆びている器具と一緒に保管しないこと。
- ・接触腐食を防ぐため、材質の異なる金属製器具どうしは保管時に接触させないこと。
- ・医療有資格者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【保守・点検に係る事項】

「使用者による保守点検事項」

- ・使用前に必ず点検し、本品に破損、磨耗、腐食（錆）、変形、その

他損傷等が確認された場合、使用を中止し廃棄すること。

- ・洗浄または消毒する際は、感染予防のためゴム手袋、保護メガネ、マスク等を着用すること。
- ・機器に付着した血液、体液、組織及び薬品、材料等は、乾燥・固化する前に流水による洗浄等により確実に除去すること。
- ・汚染除去に用いる洗剤は、洗浄方法に適したものを選択し、適正な濃度で使用する。
- ・中性以外の洗浄剤や消毒剤は、腐食の原因になるので使用を避けること。使用中に付着したときには水洗いすること。
- ・接触腐食を防ぐため、材質の異なる金属製器具どうしは洗浄時及び滅菌時に接触させないこと。
- ・金属たわし、クレンザー（磨き粉）等は、器具の表面を損傷し腐食の原因となるので使用しないこと。
- ・洗浄装置（超音波洗浄装置、ウォッシュャー・ディスポインフェクタ等）で洗浄する際、器具どうし（特に先端）が接触して損傷することがないように注意をすること。
- ・洗剤の残留がないよう十分にすすぎを行うこと。特に溝部分は念入りに洗うこと。仕上げすぎには、浄化水（濾過、蒸留、脱イオン化等）を用いること。
- ・蝶番等可動部のある器具は開いた状態にして、洗浄及び滅菌を行うこと。また、洗浄・乾燥後は常温まで冷まし、滅菌する前に可動部に適切なメンテナンスオイルを注油すること。
- ・腐食、変色、シミ等を防ぐため、保管期間の長短にかかわらず洗浄した後は直ちに乾燥すること。
- ・滅菌する場合、高圧蒸気滅菌（推奨条件：134℃で20分）をすること。
- ・滅菌する場合、過酸化水素低温プラズマ滅菌はしないこと。
- ・セットまたは包装は、関連器材の仕様を熟知して行うこと。
- ・完全に乾燥していることを確認してから保管（【保管方法及び有効期間等】参照）すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：フィード株式会社
商品インフォメーションデスク
電話 0120-004-504

製造業者：マイクロサージカル インストゥルメンツ リミテッド（ロシア）(Microsurgical Instruments Ltd.)